

2026年度 経営方針の1つを「DX・AIの加速」にして、生産性向上をめざす

押し寄せる AI 時代の波 中小リフォーム会社の挑戦

デジタル上司「毛利元就」が、お客様反響を営業に指示!?



デジタル上司からの反響連絡



2020年代初頭から世界的に生成AIの浸透が大きな波となって訪れています。広島地域密着のリフォーム会社「株式会社マエダハウジング（広島市中区・代表取締役：前田政登己）」でも、2026年度の会社方針に「DX・AIの加速～生産性向上～」が加わり、AI活用が社内に広がってきています。

今回はマエダハウジングが取り組むAIの活用についてお知らせします。

AI活用事例

- デジタル上司「毛利元就」によるお客様反響割り振り
- パースの着色
- ご提案資料作成
- チラシ・HP・SNS用画像・動画の生成
- イベントタイトル・コピー・集客イベント案出し
- ほか

パースの着色は、自身で行う場合30分～1時間ほどかかるものが、約5分で完成。デジタル上司による反響割り振りは、現在は反響内容を見てスタッフが割り振る部門を決めておりますが、将来的にはお客様のご連絡内容をAIが判断して担当店舗（部門）へ割り振ることでお客様のお困りごとをより早く解決ができるように取り組んでまいります。

AI時代のリフォーム会社の取り組みについて、ぜひ貴媒体にてお取り上げいただけますと幸いです。

【株式会社マエダハウジング 会社概要】安芸郡府中町にてリフォームで創業して33年目。地域密着のリフォーム会社として、2025年までで36,000件以上の実績で、12年連続広島県総合リフォーム売上ナンバー1<2025年9月リフォーム産業新聞調べ>を継続。「住まいと暮らしのワンストップサービス業」として、「広島一ありがとうと良かったが集まる感動コミュニティ企業になる」「2030年Gr.10社300名の企業になる」「地域で輝く100年企業になる」というビジョンの元、地域に長く愛される会社を目指す。

<プレスリリース・取材に関するお問い合わせ窓口> (株)マエダハウジングホールディングス 広報担当：朝枝
〒730-0013 広島市中区八丁堀 10-14-3F TEL082-511-7552/070-2369-7615
e-mail: asaeda@maedahousing.co.jp